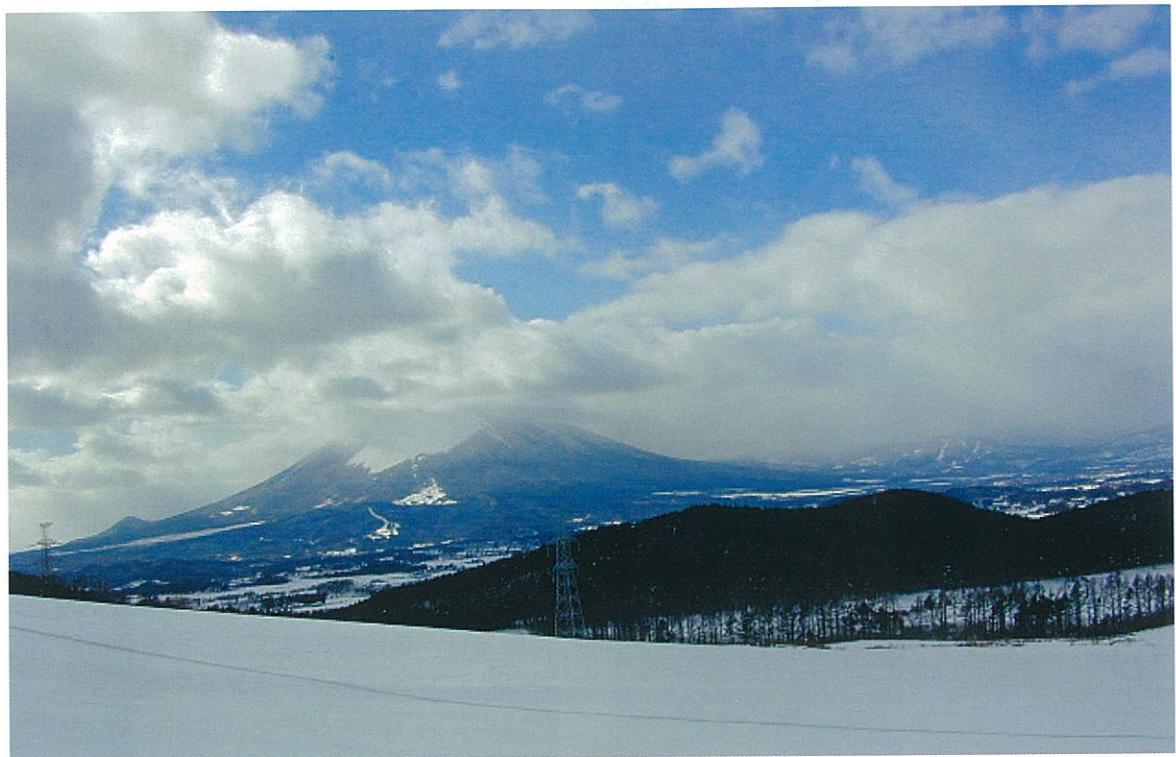


岩手郡医報

高橋 孝先生書



冬の岩手山

Contents

- 岩手郡医師会通常総会並びに臨時総会
- 高橋会長挨拶(要旨)
- 岩手郡医師会主催 岩手町町民健康講座会
- 岩手郡医師会主催 葛巻町町民健康講座
- 盛岡地区児童虐待防止地域連絡会議報告
- 「オレ、今日はタバコ、ノマネ~と言っただけダ~」
- お知らせ 診療報酬改定伝達会
医師国保よりお知らせ
- 編集後記

高橋牧之介

坂井 博毅

西島 康之

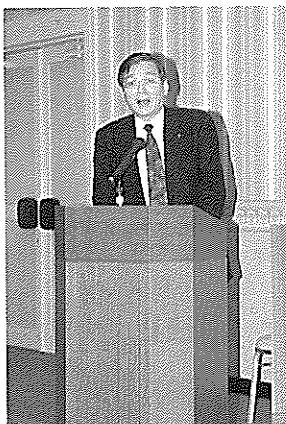
久保谷康夫

高橋 孝

2001.11.No.73
岩手郡
医師会

社団法人 岩手郡医師会 通常総会並びに臨時総会

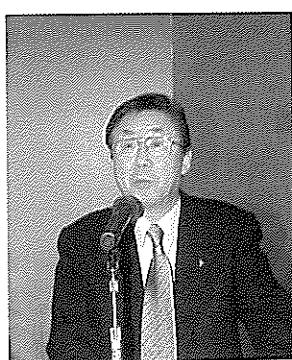
平成14年2月9日(土)午後3時から、ホテルメトロポリタン盛岡本館に於て社団法人 岩手郡医師会通常総会並びに臨時総会が、総務担当の及川理事により開会が宣言され、出席者35名、委任状36通、合計71名の参加で会は成立する事を確認し、高橋孝副会長が議長を務め、議事録署名人に山口淑子先生と高橋克郎先生が選出され定刻通り通常総会の幕は切って落とされた。



開会宣言する及川理事



議事進行する高橋議長



会長挨拶

高橋会長挨拶（要旨）

高橋 牧之介

会員の皆様にはご健勝で初春を迎えられたことと心からお慶び申しあげます。バブル崩壊後10年を経ても経済の不況は相変わらずです。

今、聖域なき構造改革の嵐の中にあって、世界一の保健国であると言われる我が国の皆保険制度が、崩壊の危機にさらされております。

日本の医療費は、長期間にわたって抑制されてきた結果、先進諸国の中では最低の水準になっています。医療費を抑制すれば医療の質の確保は不可能であり、あまり効率性を追求するのは、結果として不公正や不平等をもたらすのみであります。構造改革は是非ともしなければならないことは誰でも分かっている。そのために痛みを伴っても皆で分かちあう必要がある。しかし、どの程度の痛みを構造改革で我慢しなければならないのか。その結果はどうなるのか。これらが良く判らなければ我慢の仕様もなく、我慢にも限界がある。

厚生労働省の医療制度改革試案をみると、保険給付、保険料の見直し、高齢者医療制度の見直し、診療報酬、薬価基準の見直し、医療提供体制の改革等多くの課題を含んでおります。

新しい年を迎えるたびに、何らかの期待をします。これは誰かが何かをしてくれるという期待ではなく、自らが行って行くという期待でなければなりません。

岩手郡医師会会務は順調に推移しているが、課題がないわけではない。長年の念願であるが、医師会活動に対する会員の認識の問題、医師政治連盟の運営、医師会館設立の問題等に直面している。理想の医師会とは、40～50代の人達が活動の主流となることによって医師会が成り立つし、医師会活動に無関心で他人まかせの人にも参加してもらう努力が必要で、また高齢会員の貴重な経験・意見を聞く必要もあると思う。いま、医師会活動に対す

る会員の意識改革・意識革命が求められる時
と思います。

今年の干支は馬です。昔から馬は逆風を喜
び、牛は順風を喜ぶといわれます。世の逆風
に耐え、岩手郡医師会は医界のサラブレット
となるような医師会にと願っております。

新世紀に向かって皆様のご尽力とご支援を
お願ひいたします。



議事

高橋孝副会長が議長を務め下記の第1号議案
から第4号議案までの議題が上程され、総会会
議は進められた。



総会風景

第一号議案：平成14年度岩手郡医師会事業計
画(案)について

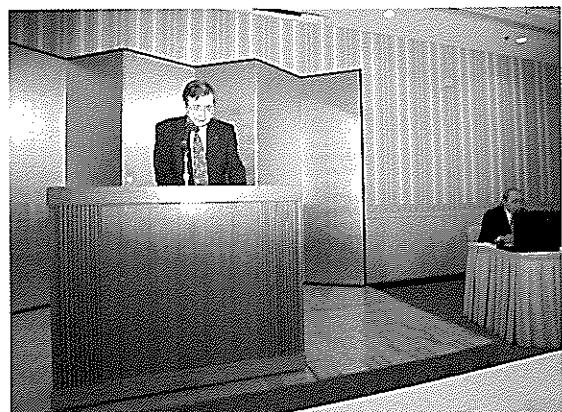
柄内理事の朗読により下記の計画(案)が上
程され、満場一致で可決され、続いて各部の
計画案が担当理事より上程された。

平成14年度岩手郡医師会事業計画(案)

各部門別事業計画

総務 及川 忠人

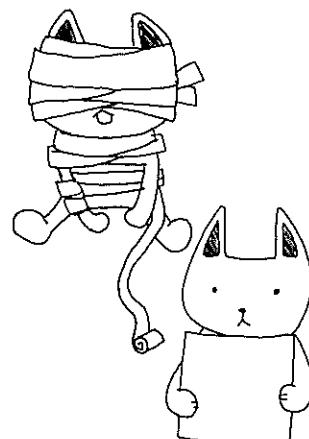
1. 県・市町村関係団体との連携強化
2. 医政の強化
3. 医療情報システムの構築
4. 災害時医療救護体制の充実
5. 会員福祉の充実
6. 岩手郡医師会定款の見直し



総務 及川理事

地域医療 高橋 孝

1. かかりつけ医機能の推進
2. 介護保険の基盤整備への対応
3. 保険医療福祉の連携
4. 「健康いわて21」への対応
5. 地域リハビリテーション体制の推進
6. ターミナルケアへの対応



医療保険 佐々木 久夫

1. 適正な保険医療の推進
2. 情報伝達の充実

産業保健 八角 正司

1. 産業医活動の充実
 - ・事業所職員の定期健診後の事後指導の徹底。
 - ・安全衛生委員会への出席。
 - ・事業所の職場巡視を行なうこと。
2. 研修医事業の推進
 - ・岩手郡医師会主催の産業医実地研修の実施
(今年度10月頃、郡内の事業所で実施する予定です。)
3. 認定医資格の習得と推進
 - ・日本医師会認定産業医の資格のない先生にその認定資格の取得をするよう希望します。

学校保健 上原 充郎

1. 少子化への対応
2. 思春期対策への支援
3. 子供の生活習慣病対策
4. 母子保健との関わり
5. 乳幼児医療対策の推進
6. 学校保健との連携強化

健康教育 栃内 秀彦

1. 健康教育の充実と推進
平成12年11月、医師法・医療法一部改正の法律が成立しました。
又、高齢化の進展に伴う医療費の増大により、町・村民の医療機関への受診が今後ますます抑制され、本人並びに家族の健康は自分達で正しい医療知識を得て、自分達で守って行かなければなりません。
岩手郡医師会健康教育係と致しましては、平成12年度は松尾村・零石町にて、平成13年度は岩手町・葛巻町にて、それぞれ年2回の健康講座を開き、いずれも大勢の町村民の皆様に受講していただき、健康教育の実をあげることが出来たと思います。

次年度(平成14年度)は、玉山村・西根町・安代町・滝沢村の内から2町村を選び、各町村の医師会の先生方のご協力の下、健康教育の啓蒙活動を引き続き展開していきたいと思っております。

平成13年9月の救急月間では、地域担当の係の先生方と協力し、滝沢村にて村民を対象とする心肺蘇生の実技指導も行いました。次年度も機会があれば実施する予定です。

生涯教育

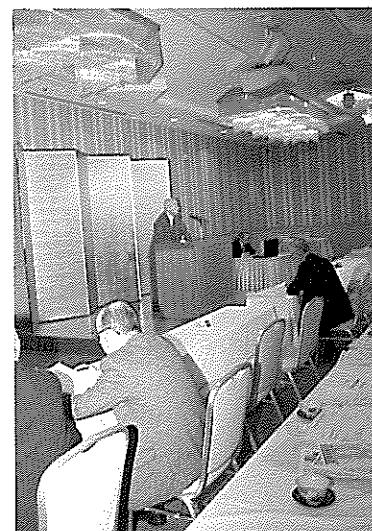
1. 生涯教育の推進
2. 岩手医学会加入の促進

広報 坂井博毅

1. 岩手郡医報の充実
2. 広報編集委員会の充実
3. 岩手県医師会「いわて医報」への全面協力
4. 会員医療機関マップの作製

労災 篠村達雅

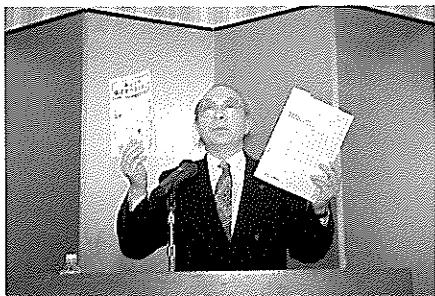
労災保険における二次健康診断等給付について
・高血圧・高脂血症・高血糖・肥満の4つがそろっていなくても、給付の対象となる。
・心エコウ検査、頸部エコウ検査は労災指定以外の医療機関でも可となった。



根本理事

社団法人 岩手郡医師会臨時総会

今年度は役員改選の年に当たるため、総会後臨時総会がひき続き開催され定款に則り、岩手郡医師会理事、監事、役員の選出の案件が上程された。選出に先立ち、今期の岩手県医師会役員選出の件と岩手郡医師会理事、監事、役員推薦立候補性の経緯と岩手郡医師会役員選出管理委員会のメンバーと立候補届出最終日1月18日迄に立候補し、選出管理委員会で正規の手続を踏んでいると認められた、立候補者の名前が公表され満場一致で承認されました。以下、岩手郡医師会役員選出管理委員会、高橋孝委員長の報告を記載します。



経過報告中の高橋孝先生

岩手郡医師会役員選出経過報告

岩手郡医師会役員選出管理委員会委員長 高橋 孝

1) 岩手県医師会役員選出の件

現岩手県医師会高橋牧之介副会長は改選期ですが、本業が留守になる、仕事が多すぎる、自分の理想とする医師会像が見えてこないなど諸般の事情より立候補を固辞しています。しかし多くの関係者、医師会から立候補、再任が要望されています。

総会まえに岩手県医師会に報告しなければならない役員があります。理事会で選出し以下の先生方を報告をしました。ご承認下さい。

岩手県医師会理事 西島康之
岩手県医師会代議員 及川忠人
篠村達雅

予備代議員 谷藤一生 土井尻健一
岩手県医師会国民健康保険役員
理事 高橋牧之介
議員 上原充郎 高橋孝

2) 岩手郡医師会理事選出、岩手郡医師会監事選出について

社団法人岩手郡医師会定款第3章役員(種類、定数)第12条本会に、次ぎの役員を置く、理事6名以上13名以内、監事3名との規定があり、会期は2年で総会で選出し三役については理事の互選によるとあります。この定款によりますと、理事、監事も総会当日出席出来ない先生は理事に就任できない、また若い方に活動してただくためにも若い先生の登用が是非必要と考え、及川忠人、坂井博毅、西島康之、柄内秀彦、高橋孝の五人で岩手郡医師会事務所内に岩手郡医師会役員選出管理委員会を設置、私高橋が役員選出管理委員長になりました。選出方法は推薦立候補とし1月9日に公示、1月18日必着で立候補届けと会員5名の推薦者を明記した推薦届けを総会前に郵送にての提出を全会員に公示しました。

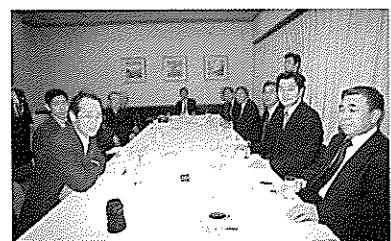
理事立候補者はアイウエオ順に及川忠人、上原充郎、久保谷康夫、紺野敏昭、佐々木久雄、篠村達雅、高橋牧之介、高橋孝、塙谷栄起、柄内秀彦、西島康之、根元忠夫、八角正司の13名の各先生でした。

監事立候補者はアイウエオ順に土井尻健一、三善悟の2名の各先生でした。

ご覧の通り理事、監事も何れも定数の立候補者ですので総会で賛成多数で選任していました。

引き続き会長一人、副会長二人を理事の互選で選出し、岩手郡医師会長 高橋牧之介、副会長 高橋孝、西島康之 以上の先生方が選出されました。

以上ご報告申し上げます。



新理事による新会長選出会議

懇親会



懇親会の開会を宣言する再任の西島副会長



懇親会のご挨拶の再任の高橋会長



余興のカラオケ熱演の高橋会長と上原理事

岩手郡医師会主催 岩手町民健康講座

坂井 博毅

岩手郡医師会では従来の県民健康講座に代わるものとして、毎年岩手郡医師会の8町村から2町村を選択し、町村県民健康講座を郡医師会の健康教育事業の一貫として行っている。昨年の雫石町、松尾村での開催に引き続いて今年は岩手町と葛巻町が指定され、平成14年1月30日(水)午後1時30分から岩手町勤労青少年ホームで開催された。担当町村理事である坂井が開会宣言と進行を司会を担当し、高橋牧之介会長の主催者挨拶のあと、岩手町民部田町長の御祝辞の後、健康講座が開催された。



高橋牧之介会長あいさつ



岩手町 民部田町長あいさつ

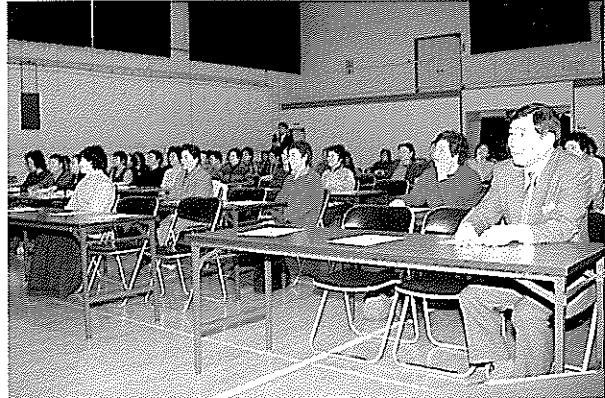


民部田町長と坂井理事

演題1は「生活習慣病を予防するために」と題して高橋牧之介会長が岩手県予防医学協会会长としての立場から、コンピュータースライドショウを行っていただいた。しかし私の会場設定の不備から、折角のきれいな画像がうまくデスプレイ出来ず、会長には大変申し訳なく、心からお詫び申し上げます。しかし老後のQOLを豊かにするための生活習慣の改善と予防検診がいかに大切なことを、ユウモアをまじえ解りやすい言葉で解説され、多くの聴衆は熱心に講演に耳を傾けていた。



講師 高橋会長



岩手町勤労青少年ホーム会場内

演題2は「骨粗しょう症について」と題し佐々木久夫先生が司会され、県立沼宮内病院院長岡田行生先生が公演された。地球上の生物の発生から始まり脊椎動物、とりわけ起立歩行する人間の宿命ともいるべき腰痛をカルシウム代謝を中心に懇切丁寧に親しみを込めて解説された。おらほの院長ということで、聴衆は眠る事もなく、いたく感心し静聴していた。

尚、岩手郡医師会からは、健康教育担の柄内秀彦理事、高橋孝副会長、西島康之副会長が参加され、会を盛り上げていただいた。心から感謝致します。



座長 佐々木理事



講師 岡田先生

葛巻町民健康講座

西島 康之

平成14年2月21日(木)午後1時30分より、葛巻町総合センターにて岩手郡医師会・葛巻医歯会主催、葛巻町健康づくり推進協議会共催の町民健康講座が開催されました。

司会は葛巻町健康福祉課の柴田課長が務め、近藤先生の開会の辞、岩手郡医師会 高橋会長・中村葛巻町長の開会のごあいさつに続き、西島副会長が座長となり講師紹介があり講演が始まりました。

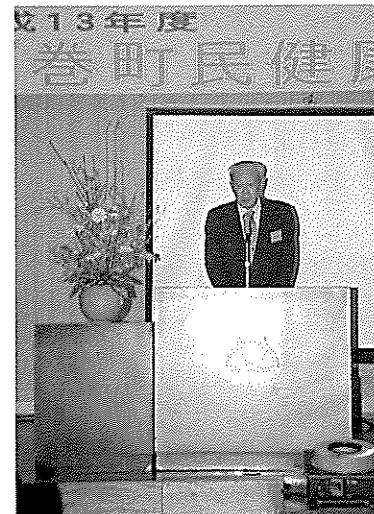
講演1は「明日から元気に過ごすために」と題した高橋会長の講演で生活習慣病を中心に予防検診がいかに大切であり、これから健康生活の方向性を示されました。



葛巻町総合センター



葛巻町総合センター会場内



開会の辞 近藤先生



町民健康講座 高橋会長



町民健康講座あいさつ 中村町長

講演2は「老を楽しむ」と題した、紫波町にてご開業(放射線科)のスポーツドクター足澤輝夫先生の講演で「高齢者の健康と保養」を副題とし、高齢者へのスポーツのすすめ・保養としての温泉療法の功罪・国内外の温泉療法の現状等を沢山のスライドを混じえてお話し下さいました。

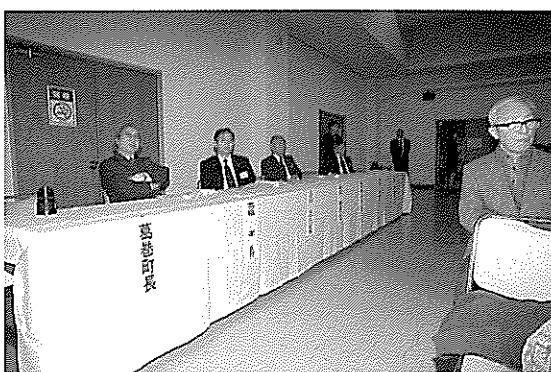
健康福祉課のご協力で会場の設営も万全・良好で参加者も130名を数えました。また日中のお忙しい中、高橋副会長・及川総務・佐々木理事・久保谷理事並びに、地元医師会・地元歯科医師会の先生方にも参加いただき、盛会裏に終わることが出来ました。



座長 西島副会長



講師 足澤輝夫先生



岩手郡医師会役員の諸先生方

児童虐待防止対策に 関わる報告

地域医療担当理事 久保谷康夫

第2回盛岡地区児童虐待防止地域連絡会議が、平成14年2月21日、岩手県福祉総合相談センターで開催されたので、報告する。

当該会議は、岩手県児童療育支援ネットワーク事業実施要綱第3の規定に基づき、盛岡地区の児童虐待の防止に關わる、対策・指針を定めている。

当該連絡会議の構成員は、盛岡地方振興局管内の保険・福祉・医療・警察・教育等の関係機関・団体等のうちから、福祉総合相談センター所長が指名する、者となっている。

なお医師会・会員が児童虐待の防止等に關わるべき根拠としては、児童虐待の防止等に関する法律(平成12年5月24日施行)の第5条：学校の教職員・(中略)・医師・保健婦・弁護士その他児童の福祉に職務上関係のある者は、児童虐待を発見しやすい立場にあることを自覚し、児童虐待の早期発見に努めなければならない。第6条：児童虐待を受けた児童を発見した者は、速やかに、これを児童福祉法第25条の規定により通告しなければならない。となっている。

また、児童虐待防止の基本的な対応方策としては、児童虐待の事実の早期発見と、岩手県福祉総合相談センターへの、可及的速やかな報告が望まれている。なお、当該対応方策のマニュアルについては、現在使用されているものを、岩手県福祉総合相談センターが今年度中に改定し、岩手郡医師会会員に向け送付を予定しているところである。

「オレ、今日はタバコ、ノマネーと言つただけだ～」

零石町 高橋 孝

『今、医政の強化を』と題して「岩手医報」の2月号に内の会長の巻頭言が掲載されている。緒方貞子氏の言を借り「動乱の中にあっても、最後まで守らなければならないのは教育と医療である」と、会長は今の財政オリンピックの数字による辻褄合わせの医療改革の危機を傍観していることは病者、弱者が自滅することで、医療制度改革は全て政治の場で議論され決着するので、いまこそ、医師会員一人、一人が医師会、医政に関心を大いに持ち、医政の強化に努めて頂きたい！と解いています。恐らくこの稿は内の会長が岩手県医師会副会長として最後の巻頭言と思っての寄稿だったろうと思う。又岩手郡医報のNo.72にも「医師会長のつぶやき」と題してご寄稿されておりますが、医師会活動に関心を持って個々の医師が活動して頂きたい願いを解いておられます。

内の医師会長高橋牧之介先生は又請われて岩手県医師会副会長にご就任されました。ご無理なさらないで、ご自愛下さいまして、激務を全うされますように祈っております。

平成14年2月28日午後6時からホテル・メトロポリタン盛岡ニューウイングにて最後の理事会が開催された。

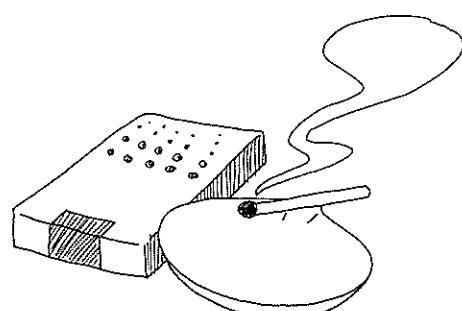
県医師会関係の報告もありましたが後程「岩手医報」に掲載されると思いますので割愛しますが、久保谷理事から「盛岡地区児童虐待防止地域連絡会議(平成14年2月21日)」の報告がありました。児童虐待についてはマスコミにも多く取り上げられておりますが、比較的医師が第一発見者になることが多いので協力頂きたい旨のお話しのようでした。監禁、虐待は人権団体も大きく取り上げておりますが、中々発見、解決には問題があり、場合によっては警察と行動を共にすることも論議されております。虐待を発見したら岩手県総合福祉総合相談センター(TEL : 019 - 629 -

9600)に通報して頂きたいとの報告でした。続いて斎内理事より「郡医報」にも詳細に報告していますが、岩手町、葛巻町の盛会裏に終わった、岩手郡医師会主催の町民健康講座の報告がありました。

次いでこれから予定、「在宅疼痛緩和療法について」の講習会の開催日程など話された。

医師会活動の運営に関する協議では、職務分担の中で、各職務、部会を従来通り、慣れている部所をそのまま続けるか、職務分担の理事を新しく変えるか、少なくとも3人ぐらいで一つのパートを受け持ち会議に出席する場合も必ず欠員を出さず責任をもたせようとの話合いがあり、次回の理事会まで人選を含め、煮詰めた案を持ち寄ることで閉会した。

隣で会長がエホ、エホ！顔を真っ赤にして咳を始めた会長の大嫌いなタバコの煙りである。非常に苦しそうな咳をされます。内の理事には52歳、62歳、67歳のスマーカーがいる、会長は咳をしながら右示指を振り「タバコ」をやめてくれ！と叫んでいるような仕草で二人のタバコの火は消える。禁煙の経験、喫煙者の権利など大いに笑い、語り合い、最後に子供のように未だタバコの入っている箱を全部斎内先生に提出して禁煙？を誓ったかにみえたが、帰りのエレベータの前でポツリと彼は言った「オレ今日はタバコノマネーと言つただけだ～」と言っていた。勿論会長始め皆が彼らの禁煙を強要もしないし期待もしない。歳だからむしろ禁煙のストレスで身体への弊害を心配している。会議の部屋に灰皿を置かない、廊下等で吸うことにも、3人の先生達は怒らないだろう。



診療報酬改定伝達講習会のお知らせ

4月1日より改定される診療報酬改定の説明会が3月29日滝沢村ふるさと交流館で、担当の佐々木久夫先生、篠村達雅先生のお二人により解説されます。ふるってご参加下さい。



医師国保よりお知らせ 診療の給付割合改定に伴う取り扱いについて

標記の件につきまして、平成14年2月16日開催の第108回通常組合会において、従来の第1種組合員9割給付が、平成14年4月1日より8割給付に改定されました。

被保険者及び診療区分		改定前 平成14年3月31日まで	改定後 平成14年4月1日より
第1種組合員	入院 入院外	9割 9割	8割 8割
第1種家族	入院 入院外	8割 8割	8割 8割
第2種組合員	入院 入院外	8割 8割	8割 8割
第2種家族	入院 入院外	8割 8割	8割 8割

みんなの いわてを
医 協

ご利用ねがいます

医用印刷物・医療機器・医療事務機器・衛生材料
その他・保険事業・医療廃棄物処理事業(収集から
各種報告書作成まで)・福利厚生事業・労働保険事
務代行事業・高速道路割引カード・その他各種

TEL.019-626-3880
購買専用 **0120-054-222**
FAX.019-626-3883

URL <http://www.ginga.or.jp/isikyo>
E-mail isikyo@rose.ocn.ne.jp

 **いわて医師協同組合**
IWATE MEDICAL COOPERATIVE ASSOCIATION
〒020-0024 盛岡市栄園二丁目8番20号 岩手県医師会館内



冬の送仙山の山ノ神

編集後記

- 2月の臨時総会で岩手郡医師会の新役員、会長、副会長が選出された。新年度をまじかに控え、医療改革、医師会改革等時代に即応した自己改革の他、今回の医療保険点数の改悪など医師会に課せられた難問は山積する。忙しい診療の合間をぬって医師会活動にご尽力される役員の先生方には大変ご苦労をおかけします。特にも積年にわたり郡医師会長と県医師会の重席を担っていらっしゃる高橋牧之介先生におかれましては自己の診療時間も削減される程の多忙で、あいすまぬと心痛む思いです。「医師会発展のため更なるご活躍を心から願って止みません」とも申しにくい。
- 今回も総会報告、事業報告、役員会報告など報告事項が会誌の内容です。このため忙しい役員の先生方から原稿をいただかないと会報発行が出来ない。原稿が毎日遅れ、今回も数ヶ月遅れの会報発行となってしまったことをお詫び致します。(坂井)